

北海道体育学会会則

昭和26年1月15日制定

昭和47年12月24日改正

昭和55年12月15日改正

昭和57年3月2日改正

昭和60年11月30日改正

平成11年6月30日改正

平成18年11月11日改正

平成20年12月6日改正

平成23年6月4日改正

平成23年11月20日改正

平成25年12月8日改正

平成29年12月10日改正

令和3年12月5日改正

令和4年11月13日改正

◆ 第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、北海道体育学会と称する（以下本会という）。

(目的)

第2条 本会は、一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会との連携協力を図りながら、体育・スポーツ・健康に関する科学的な研究をなし、体育学の発展をはかるとともに、体育・スポーツの実践や健康の保持増進に寄与することを目的とする。

◆ 第2章 事業

(事業)

第3条 本会の目的を達成するために、次の事業を行う。

(1) 学会大会の開催

(2) 研究会、講演会の開催

(3) 機関誌「北海道体育学研究」の刊行

(4) 一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会との連携協力

(5) その他学会の目的達成に資する事業

◆ 第3章 会員

(会員)

第4条 本会は、本会の目的に賛同する個人をもって組織する。

(会員種別)

第5条 本会の会員を次の通りとする。

(1) 正会員

(2) 学生会員

(3) 名誉会員

2 学生会員は、大学院または大学等に在籍して体育学および関連分野を専攻する者で、正会員の推薦を受け、本会に登録を行った者とする。また、学生会員資格は1年毎に申請することとし、継続の意思が確認出来ない場合は退会したものとみなす。

3 名誉会員は、北海道における体育学および関連分野の発展に関して功績が特に顕著な者で、会長の推薦を受け総会の議決によって承認された者とする。

(会費)

第6条 本会の会員は、所定の会費を納入しなければならない。

2 正会員は、会費年額 4,000 円を毎年 9 月末日までに納めるものとする。

3 正会員で、2 か年会費を納入しない者は、退会したものとみなす。

4 学生会員は、会費年額 2,500 円を毎年 9 月末日までに納めるものとする。

5 名誉会員は、会費を納めることを要しない。

◆ 第4章 組織および運営

(役員および役員数)

第7条 本会に、次の役員を置くことができる。

会長 1名

副会長 1名

理事長 1名

理事 13名

監事 2名

幹事 2名

会計 1名

(役員を選出)

第8条 会長は、別に定める選出法により選出し、総会において決定する。

2 副会長は、会長の推薦により決定する。

3 理事は、別に定める選出法により選出する。

4 理事長は、理事の互選により決定する。

5 監事は、総会において選出する。

6 幹事、会計は、会長の推薦により決定する。

(役員任期)

第9条 役員任期は3年とする。ただし再任を妨げないが、会長については、2期を超えない。

2 役員に欠員が生じ、その補充として就任した役員は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第10条 本会に、顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長の推薦により、総会において決定する。

(役員職務)

第11条 会長は、本会を代表し会務を統轄する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故等あったときはその職務を代行する。

3 理事長は、本会の会務執行を統轄する。

4 理事は、本会の運営について審議し、会務執行を分担する。

5 監事は、本会の会計の監査にあたる。

6 幹事は、本会の事務の処理にあたる。

7 会計は、本会の会計の処理にあたる。

(運営)

第12条 本会の運営は、次の機関による。

(1) 総会

(2) 役員会

(総会)

第13条 総会は、会長が招集して年1回これを開き、当日の出席会員をもって構成する。

2 総会は、役員を選出するほか、重要事項を審議決定する。

3 議長は、総会の出席者から選出する。

4 役員会が必要と認めた場合、または会員の4分の1以上の署名要求のある場合は、臨時に総会を開催しなければならない。

(役員会)

第14条 役員会は、役員で構成される。

2 役員会は、会長が招集する。

3 役員会は、本会の運営について審議するほか、総会から委嘱された事項について審議決定し、会務の執行にあたる。

(議決)

第15条 本会の議事は、出席者の過半数をもって決定する。

(委員会)

第16条 本会に、次の常置委員会を置く。

(1) 研究委員会： 教育研究の資質向上および若手研究者の育成のための事業運営。学会賞および若手研究者賞の選考。

(2) 大会委員会： 学会大会（シンポジウムを含む）の企画・運営。

(3) 編集委員会： 機関誌「北海道体育学研究」の編集・刊行。投稿規定の検討。

(4) 広報委員会： 学会活動に関する広報。講演会等の企画・運営。

2 各委員会は、理事を含む若干名をもって構成できる。

3 必要に応じて、他の委員会を設置することができる。

◆ 第5章 会計

(経費)

第17条 本会の経費は、次の収入をもって充てる。

(1) 会員の会費

(2) その他

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は、毎年4月1日より、翌年3月31日とする。

◆ 第6章 事務局

(事務局)

第19条 本会の事務局は、原則として会長または理事長の所属する機関に置く。

2 事務局は、役員会の議を経て決定される。

◆ 第7章 附則

(会則の変更)

第20条 本会則の変更は、総会の議決によらなければならない。